

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	らいおんハート遊びリレーション児童デイ佐久南(多機能型：児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 22日		～ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2026年 3月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者とのやり取りを大切にしている	日々の記録を具体的に記載したり、必要に応じて外部機関も交えての会議等開催をしている。 また、送迎時など保護者様とお会いした際に、より詳細に療育内容や日々の様子をお伝えする事が出来ている。 保護者様からの要望には速やかに対応できるように心がけており、クレーム等なく運営が出来ております。	面談機会を増やしたり、ご利用ご家族様を交えてのセミナー等の開催を検討しております。
2	遊具やスペースが充実している	施設内の遊具「ブランコ、大型トランポリンなど」が充実しており、また鬼ごっこなどが十分に出来るスペースが確保出来ております。	最新の遊具や療育グッズの補充を随時していきたいと考えております。 スペースを活かした活動も随時取り入れて参ります。
3	多職種が勤務しており、アドバイスや療育が出来ている	専門職介入の基、個別支援支援計画等の作成アドバイスや保護者様へのアドバイスの実施、療育グッズ等の作成が行えている。また、色んな専門職の目線での支援・療育が実施できている。	外部機関へのアプローチを強化し、事業所だけでなく、学校などの機関にもより具体的にアドバイスが出来るようにしたいと考えております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングの実施が行えていない事	講師の招待など調整が上手く行えず実施できていない。	ペアレントトレーニング企画チームの立案。工程表の作成等を行い、実施できるようにしていく。
2	園・幼稚園等の交流が不足している事	会議等で園や幼稚園の様子を確認する事は出来ませんが、回数が少なく、園や幼稚園の先生との情報共有が不足している。また園や幼稚園での本児の様子を見学する機会が少ない。	定期的に園や幼稚園への訪問を検討。 必要に応じてアドバイスが行えるように、努めさせていただきます。
3	災害時での、避難経路の確保の難しさ	事業所が2階である為、災害時等の避難経路等の確保が施設内の構造的に時間を要す。	定期的な避難訓練等実施しながら、避難経路の周知等スタッフ指導を徹底していく。